

2026 年 9 月 11 日

【各 位】

会 社 名 B R A N U 株 式 会 社
代表者名 代 表 取 締 役 名 富 達 也
(コード番号：460A 東証グロース市場)
問合せ先 取 締 役 C F O 宇 都 宮 久 之
(TEL 03-5413-4820)

2026 年 10 月期通期業績予想の修正（上方修正）に関するお知らせ

当社は、本日 2026 年 9 月 11 日開催の取締役会において、2025 年 12 月 12 日に公表しました 2026 年 10 月期通期業績予想の上方修正を行うことについて決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2026 年 10 月期通期業績予想数値の修正（2025 年 11 月 1 日～2026 年 10 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 2,800	百万円 395	百万円 378	百万円 261	円 銭 58.62
今回修正予想（B）	2,955	469	452	292	65.48
増減額（B－A）	155	74	74	31	6.86
増 減 率（％）	5.5	18.8	19.6	12.0	11.7
（参考）前期実績 （2025 年 10 月期通期）	2,122	331	328	241	60.49

2. 修正の理由

当社が事業基盤とする中小建設企業においては、人手不足への対応や業務効率化、生産性向上を目的としたデジタル活用への需要が継続して拡大しております。

こうした市場環境を背景に、当社のマッチングメディア「CAREECON」において、新規顧客からの引き合い及び商談件数が増加し、新規契約の獲得が当初の想定を上回って推移しております。また、既存顧客における建設業向け統合型ビジネスツール「CAREECON Plus」のアップセルも進展しており、ストック型収益の積み上げが順調に進んでおります。

また、前回発表予想においては、開発人員採用や外注開発への積極的な投資を行うことから、各段階利益の額や利益率については一時的に低くなることを想定しておりましたが、A I 駆動型開発をはじめとする A I の社内活用の推進により開発活動や営業活動の生産性向上し、カスタマーサクセス提供体制の効率化を実現した結果、売上高の増加に加えて利益率の改善も見込まれる状況となっております。

以上を踏まえ、当 2026 年 10 月期第 3 四半期の実績及び今後の受注・契約状況等を精査した結果、売上高及び各利益が前回発表予想を上回る見込みとなったことから、通期業績予想を上方修正いたします。

なお、本件は今後の進捗状況等により、利益の計上時期や金額に変動が生じる可能性があります。今後、業績予想に修正すべき事由が生じた場合は、速やかにお知らせいたします。

以上